

氏名：畑 慎也 (サイボウズ・ラボ株式会社 代表取締役 社長)

略歴：

1995年 大阪大学大学院 工学研究科 博士課程前期修了
1995年 株式会社ジャストシステム
1997年 ヴィ・インターネット・オペレーションズ株式会社
1997年 サイボウズ株式会社 設立、取締役CTO
2005年 サイボウズ・ラボ株式会社 設立、代表取締役 社長

専門分野： A、C、G (UI)

専門分野（詳細）：

グループウェア、Webアプリケーション
ユーザーインターフェース
ソフトウェア開発（言語、フレームワーク、DB、ミドルウェア等）
起業化

公募対象プロジェクト：

以下のいずれかに相当するプロジェクトを公募します。

1. ソフトウェア開発のためのツール/フレームワーク/言語/手法

例えば以下のような特徴を持つもの

- ・ 開発工数を減らせる/開発に関わる人数を減らせる
- ・ 開発が楽しくなる
- ・ 品質が向上する
- ・ 要件により沿ったソフトウェアが開発できる

2. ミドルウェア

- ・ データベース、検索エンジン、アプリケーションサーバー、高可用クラスタなどはこのカテゴリに入る。

3. コミュニケーションツール

- ・ ブログ、Wiki、SNSに匹敵する新しいコンセプトのコミュニケーションツール

4. ビジネスツール

- ・ CRM、SFA、BI (Business Intelligence)、ワークフローなど、多くの企業で使われる可能性のあるソフトウェア
- ・ 大企業向けのソフトウェア
- ・ 中小企業向けのソフトウェア

5. ビジネスモデルを実現するソフトウェア

- ・ ここでいうビジネスモデルとは例えば、広告、有償サポート、サブスクリプション、アフィリエイトなど、もしくは全く新しいモデル
- ・ 上記のようなビジネスモデルとマッチするようなソフトウェアサービス
- ・ もしくは、ビジネスモデルの仕組みを実装するソフトウェア

6. ITを使う現場の問題を解決するソフトウェア

例えば以下のような問題

- ・ APIの用意されていないアプリケーションがある。しかもバージョンアップの予定がない。このままでは他のシステムとの統合ができない。
- ・ セキュリティ等のバージョンアップがなされたが機能変更も伴うので、バージョンアップできない。
- ・ 個人所有のノートパソコンを社内LANにつながせたくないが、そうすると社員から不満が出る。

提案テーマ詳細説明の記入要領 及び 審査基準

記入要領：

以下の内容を、10ページ程度で記述してください。

1. 概要
2. 背景（本テーマを考えるに至った背景）
3. カテゴリ（「公募対象プロジェクト」で記された 1~6のカテゴリから選択、A~Gではありません。）
4. 提案内容
5. 技術的課題
6. 競合するソフトウェア/サービス
7. 競合に対する差別化ポイント・優位性
8. 開発体制、開発スケジュール、開発費用の概略
9. 開発者の自己紹介
10. その他
11. 資料（任意）補足する資料があれば添付してください（返却はしません）。

審査基準：

- ・ 従来技術よりもいかに優れているか
- ・ 優位性を論理的に説明できているか、もしくは、PMの主観で良さが直感的に感じられるか
- ・ 開発者のセンス、開発力、遂行力
- ・ 普及する可能性（できるだけ多くの人に影響を与えるもの）

以下のようなプロジェクトは採択しません。

- ・ 受託開発的なプロジェクト
 - 特定の業務に向けた、一部の人しか使わないようなソフトウェア
 - 受託開発を支援する開発ツールは、この限りではありません。
- ・ 優位性を論理的に説明できていない提案
 - よくある例「画像、動画、ブックマ、テキストなどをシームレスにタグ付けできるシステム」
※ Flickr, YouTube, はてなブックマークなどのカテゴリーキーが優勢な実情と照らし合わせて、優位性の説明に説得力を持たせる必要があります。

採択予定数 (予算枠30,000千円位)	6件程度を予定（2008年度上期・下期合計として6件程度）	
採択しようとする 応募者の条件	優劣の判断が難しいときは、若手を優先します。	
プロジェクトの 進捗管理、指導方針	キックオフミーティング、開発合宿、及び最終報告会を開催します。メールやグループウェアにより進捗報告していただくとともに、必要に応じて個別に打ち合わせを設定します。	
指導観点	人材育成の循環への貢献	ビジネスマインドの醸成

※ 赤字部分が変更点